

■本校では2学期以降も、学力向上に向けて次の4点に力を入れて取り組みます。

学力向上 に向けて

- ① 「主体性」「表現する・説明する(アウトプット)」「対話」「振り返り」「ICT 機器の効果的な活用」をキーワードにしながら、授業実践を積み重ね、さまざまな角度から検証・分析を行い、授業改善に生かしていく。
- ② 生活科や総合的な学習の時間を中心に、豊かな体験を伴う学習活動を展開し、コミュニケーション能力や問題解決能力を養う。
- ③ 全校で四則計算に特化した進級方式の明倫計算チャレンジに取り組み、数に関する感覚を磨き、計算力のアップを図る。
- ④ 学習クラウドを利用して、いつでも、どこでも自分が学びたいところから予習、復習ができるような個別最適な学びの環境を整え、基礎的な学力の向上を図る。

■子供たちの学力向上のためには、もちろん家庭学習の質や取組方の向上も不可欠です。学校では先に挙げた四つの取組にとどまらず、様々な角度から学力向上に関する取組を進めていきます。保護者や地域の皆様にもご協力いただけると助かります。どうぞよろしくお願いいたします。

学校評価アンケートの結果

■表は、令和6年度7月実施分と令和7年度7月実施分の比較になっています。
 * 表中の数値は、各質問に対する肯定的回答の割合を示しています。肯定的回答は、「そう思う」と「だいたいそう思う」を合わせたものです。() 内の数値は、「そう思う」と回答した児童・保護者の割合です。
 * 数字の単位は全て (%) です。

全校児童	R6/7月	R7/7月
①学校は楽しい		97 (87)
②授業は分かりやすい	99 (75)	100 (80)
③自分の思いを自分の言葉で伝えている	90 (64)	90 (54)
④家庭学習にきちんと取り組んでいる	86 (57)	88 (61)
⑤進んで読書に取り組んでいる	79 (43)	74 (50)
⑥笑顔であいさつ 毎日プラスワンができている		87 (45)
⑦運動や外遊びをしている	91 (71)	89 (72)
⑧先生は自分の良さを認めてくれている	96 (71)	99 (84)
⑨学校には、いじめがない	81 (44)	90 (67)
⑩規則正しい生活をしている	88 (49)	87 (58)
⑪メディアについての約束を守る努力をしている	86 (55)	90 (58)
⑫学校、家、地域の人が成長を支えてくれていると感じている	97 (74)	99 (86)
⑬地域の人とかわかって学ぶことができる	97 (74)	100 (85)
⑭学校や地域の良いところを言うことができる	95 (69)	97 (69)
⑮自分の良いところを言うことができる	88 (59)	92 (77)

保護者	R6/7月	R7/7月
①規則正しい生活をしている		98 (65)
②お子さんは授業が分かりやすいと言っている	95 (52)	98 (49)
③お子さんは自分の思いを自分の言葉で伝えている	85 (24)	82 (27)
④お子さんは家庭学習にきちんと取り組んでいる	72 (30)	80 (24)
⑤お子さんは進んで読書に取り組んでいる	44 (16)	33 (14)
⑥お子さんは進んで気持ちのよいあいさつをしている	78 (27)	83 (36)
⑦学校は運動量や体力向上を意識した取組を行っている	92 (36)	90 (37)
⑧教職員はお子さんの良さを認め、力を伸ばそうとしている	93 (49)	94 (45)
⑨学校はいじめの防止に向けた取組を行っている	94 (30)	90 (27)
⑩お子さんは規則正しい生活をしている	89 (32)	88 (28)
⑪家族でメディアについての約束を守る努力をしている	76 (24)	72 (22)
⑫学校・家庭や地域とのつながりを深めながら子供たちの成長を支えている	98 (55)	99 (47)
⑬学校は地域の資源を生かしながら特色ある教育を進めている	98 (50)	97 (44)
⑭学校やふるさと三隅の良さを知っている	87 (39)	89 (29)
⑮お子さんは自分の良さを知っている	89 (22)	91 (24)

★今回は、紙面の都合上、数値だけの紹介にとどめます。次回の学校便りで気になる部分の分析結果をお伝えします。

キラリッ☆明倫っ子!!

★今回は、年間8回あるクラブ活動のスナップ(9/19撮影)です。

①ダンスクラブ ②音楽クラブ



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

③パソコンクラブ

④お茶クラブ ⑤図工クラブ ⑦卓球クラブ

⑥ニューススポーツクラブ ⑧スポーツクラブ



⑧